



「市民参加型・市民提案型」の まちづくりを目指し 21世紀に向け はばたく都留市



平成十一年の年頭にあたり、市民の皆様にご挨拶申し上げます。

二十一世紀を目前にした今、地方自治体を取り巻く環境は、大きな変革の時代を迎えております。

このような時代の変革期に市政を担当するにあたり、地方自治の立場から地方分権、行財政改革をリードすることが、行政を預かる者の使命と考え、一層決意を新たにするとともに、「生活者主体のまちづくり」を基本に、協創の精神を持った市民参加型・市民提案型の行政運営に邁進して参りたいと考えております。

地方分権と行財政改革

本市における地方分権・行財政改革への取り組みにつきましては、地域社会の意思決定のプロセスを市民の自己決定と自己責任を原則に、市民委員会などの設置や各種委員の公募制などにより、市民の皆様のご意見ご提言をいただく中で推進して参ります。また、公正・透明で開かれた行政を目指すための情報公開制度につきましては、広く市民の皆様の見解を反映させながら、平成十一年度の早い時期の条例制定を目指して参ります。

さらに、時代の流れ、時の経過とともに市民ニーズの変化する既存の行政施設について、その有効利用を図るため「リニューアル・マスタープラン」を策定し、限られた財源の中での効率的な行政運営を目指して参ります。

ミュージアム都留

本年四月に開館予定の郷土博物館につきましては、公募によりその名称を都留市博物館「ミュージアム都留」と決定したところであり、本市の誇る文化遺産であります。本市の誇る文化遺産であります。八朔祭屋台飾幕を中心に、本市の特色ある歴史をわかりやすく展示する予定であります。また、博物館ボランティアの手による市民参加型の事業を積極的に開催して参ります。

医療行政の充実

都留市立病院におきましては、かねてから市民の皆様のご要望の大変強い産婦人科および耳鼻咽喉科の増科につきまして、平成十三年四月の開設を目指し鋭意準備を進めて参ります。

鍛冶屋坂トンネル

また、県道都留道志線の鍛冶屋坂トンネルにつきましては、以前より山梨県に対し改善を要請して参りましたが、このたび県より、現在のトンネル脇に新たなトンネルを整備するとの改良計画が示されたところであり、今後は県と連携をとりながら早期に着工できるよう進めて参ります。

保健・福祉行政

次に、保健・福祉行政への取り組みにつきましては、平成十二年四月からの介護保険法の施行に向け、介護保険事業計画作成委員会を設置し、介護保険事業計画の策定を行うとともに、保健福祉センターの建設を進めているところであり、本格的な高齢社会に対応した新福祉社会の実現に向け、一層の充実を図って参ります。

水道料金改定

なお、本市の水道施設につきましては、老朽化に伴う施設整備が緊急の課題であり、本年度から長期計画により整備を行っていただくところですが、施設整備に伴う財政負担の増大が見込まれるため、水道料金の改定を予定しております。

平均世帯で一月約五〇〇円の新たな負担をお願いするものですが、安全で安定した給水を確保するため、市民の皆様のご理解をお願い申し上げます。

このほか、消防・ゴミ処理などの広域行政の推進、環境問題への対応や防災対策、青少年問題、あるいは、生活に密着した身近な社会基盤整備にも積極的に取り組んで参りたいと考えておりますので、市民の皆様より一層のご理解・ご支援をお願い申し上げます。



老人保健施設「つる」で入所者と親しく談笑する小林市長